

令和2年8月19日

オンガネジャパン 新型コロナウイルス対策について Ver.4

■社内入室規制の強化

- ・手の消毒を実施→アルコールハンドジェルを入り口に設置

※うがい/手洗い用の消毒関係も併せて設置（外出からの帰社時は行うこと）

- ・体調に異常があった場合（体温が37.5℃以上）は部門責任者へ報告する。

※部門責任者は森本 森本から岡本社長へ報告

- ・検温は出社前に自宅にて各自が実施。
- ・自身が新型コロナウイルス濃厚接触者となった場合は速やかに森本へ報告する。



※厚生労働省より除菌に最適とされる「アルコール70%配合」のハンドジェルを
自社で商品化し各所に配置。

■社内環境改善強化

- ・室内喚起を徹底する。一時間に一回は換気を行う。
- ・消毒 うがい手洗いの強化。

所定箇所にジア除菌スプレーを設置し、退社時には毎日消毒。

全ての机にジア除菌スプレーを配置し1時間毎に消毒。

対面席の間に透明仕切り版を設置して飛散を防ぐ。

自身の机の上は必ず整理しておき、フラットな状態にて帰社する。

■出張時の注意

出張中も常時、マスクを着用。地域の感染状況に注意し、公共交通機関のラッシュの時間帯を避けるなど人混みに近づかないようにする。

（接客時に使用する4層マスクも自社開発商品）

面会相手や時間、経路、訪問場所などを記録に残し取引先との飲食接待については控える。

■感染が疑われる症状が出た場合

37.5℃以上の発熱、呼吸器症状（せきや息苦しい）、味覚障害、聴覚障害等の自覚症状が出た時点で森本・村上に連絡し、出勤については見合わせる。

※抗原検査キットの使用について

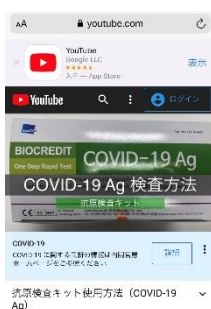
発熱については 37.5℃以上が 3 日間続いた場合、呼吸器症状、味覚障害、聴覚障害は 2 日間改善しなかった場合。事前配布済の抗原検査キットを使用して自主検査を行う。

自宅用と会社内用に各 1 セット準備

抗原検査キット使用方法動画

<https://youtu.be/DC4rHstbWCk>

※使用方法是動画にて確認



自宅保管用

抗原検査キットは臨時対応室①に全員分を保管。

① 自主検査で陰性だった場合

念のため、掛かりつけのお医者さんの診療を受ける。（診察費用は会社負担）

② 自主検査で陽性だった場合

弊社提携先医療機関にてオンライン診療へ

・提携医院オンライン診療の流れ

弊社提携先医院ホームページにアクセスしオンライン診療をクリック。問診表を入力、保険証のコピー、検査キットの画像を送信すると PCR 検査の紹介状をメールでいただけることになっております。その後、本人から下関保健所に連絡し「紹介状」を説明すると下関保健所から指定医療機関に連絡していただけることになっておりますので指示に従って指定医療機関に行き検査を受ける。

※下関保険所保健医療政策課 083-231-1530

※下関保健所指定医療機関での PCR 検査で陰性だった場合

また、仮に PCR 検査実施後、陰性が確認されたとしても念のため、自宅にて最低 3 日間療養後に掛かりつけのお医者さん等の診療を受ける。（診察費用は会社負担）

■感染者が発生した場合

下関保健所の指定医療機関にて PCR 検査実施後、陽性が確認された場合は下関保健所の指示に従い自宅療養を行う。

●本社

オンガネジャパン

感染者（社員・パートナーさん含む）が発覚した時点で岡本社長、森本に報告。

事前に社内に準備している抗原検査キット・抗体検査キットで全員検査を実施。

直ちに事務所を封鎖し除菌専門業者へ依頼を行う。

業務終了後の場合は、連絡網を活用して現状を周知、自宅で保管している抗原検査キットで検査をしていただく。検査結果については各自が森本・村上に報告後、纏めた内容を森本が岡本社長へ報告。

抗原検査の結果、陽性反応がでた者は、提携先医療機関に相談。

また、帰宅前に家族に連絡。自宅内で隔離療養できるように事前に家族と相談。また、下関保健所から濃厚接触者と認定された者も 2 週間待機。（家族の感染も含む）

※抗体検査キットの使用について

感染者が発生した時点で社内にいる者が検査を行う。

抗体検査キット使用方法動画

<https://youtu.be/phAZZxe-E0k>

※使用方法是動画にて確認

※抗体検査キットは臨時対応室①に全員分を保管。



※除菌業者連絡先

除菌専門業者に本社 1 F、2 F の除染を森本もしくは村上が依頼。

※自主的に除菌作業ができる準備として除菌セットを臨時対応室①に保管
（実際の除菌については下関保健所からの指導に従う）

※保健所との連絡窓口担当者：森本、村上

レインコート・ゴーグル・マスク・ゴム手袋を3人分、除菌剤・拭き取り用ペーパー・廃棄用の専用ゴミ袋5枚（臨時対応室①に保管）



■感染者が出た後の体制について

※感染者が発生し除菌完了3日後まで

売上入力業務・商品発送準備・物流業務に関しては森本、水口、村上、下田、有川の5名がローテーションで対応。

臨時出荷体制時は濃厚接触による二次被害を避けるため1日3人体制で対応

古田・李・西島・原田は除菌完了3日後に出社予定

除菌完了後、3日間はパートナーさんの出社は停止

臨時対応室①（売上入力場所）

臨時対応室②1F（売上入力場所） 臨時対応室③2F（送り状入力場所）



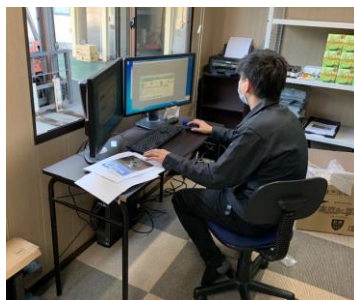
臨時対応室①



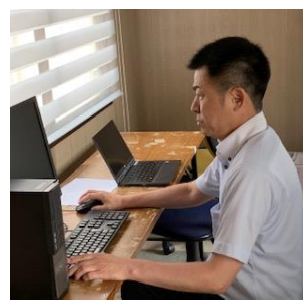
臨時対応室①内の画像 経理業務



臨時対応室②③



臨時対応室②1F



臨時対応室③1F



※バックアップ用 臨時対応室の場所
(本社の裏に事前に設置済)

臨時対応室②③

臨時対応室①

■本社内の事前対策 (ビニールシートからアクリル板間仕切りに変更)

事務所内を改装し空間率を 40% 拡張。(元々は 3 室に分かれておりましたが壁を取り除き 1 室に改装) 密な状態に対応。また、アクリル板の間仕切りにより飛沫を抑えております。

